

●いつから勤務していますか？

平成31年4月より富久山幼稚園に勤務しています。

●目標や子供たちへの思いはありますか？

子ども達が園生活や友達との関わりを楽しめるよう、笑顔いっぱい楽しくクラス作りを心がけています。

●富久山町の印象についてお聞かせください。

郡山駅にも近く、生活に必要な商業施設などもそろっているので、住宅地も広がってきています。一番元気な地域だと思います。

●富久山幼稚園についてお聞かせください。

富久山幼稚園は、富久山町にあり、富久山幼稚園の歴史は、昭和25年に創立された。当時は、富久山幼稚園は、富久山町の中心地であり、富久山町の発展に貢献している。富久山幼稚園は、富久山町の中心地であり、富久山町の発展に貢献している。

第32回ふくやま 献血まつり

日時：令和3年2月2日(火)
AM9:30～PM4:00

場所：富久山公民館サンライフ
(行政センター隣)

共催：富久山行政センター
郡山市献血推進協会
富久山地区保健委員会



献血バス

私はこのような考えから、もつと身近で気軽に立ち寄れるようなコミュニティースペース（交流や情報交換の場）を兼ねた画廊として、地域社会に密着したパードルの低価格文化の発信地として多くの方々に芸術を感じてほしいという想いから、このギャラリーを開きました。

●地域将来に受け継ぐ大切なことを教えてください。



東北エスピー一城山田 浩氏

編集後記

毎年、「商工ふくやまは、地域」に密着した活動や取り組み、旬な話題やお得な情報を盛り沢山に掲載しております。ただ、昨年の年間を振り返ってみると、新型コロナウイルスの影響で行事や活動が軒並み中止になり、主な出来事や活動が見当たりませんでした。しかも、今後の見通しも不透明な状況にあり、私たち商工会も極めて大きな影響を受け続けるのではないかと危惧しております。

今年の広報誌は「地域と共に歩み続ける商工会」を自題をもってご紹介したく、この全てが富久山町の特徴だったり、商工会の原動力とも言える活気ある町づくりの場面としてご覧いただければ幸いに思いました。

最後になりましたが、今後ますます富久山町商工会の地域活動や取り組み



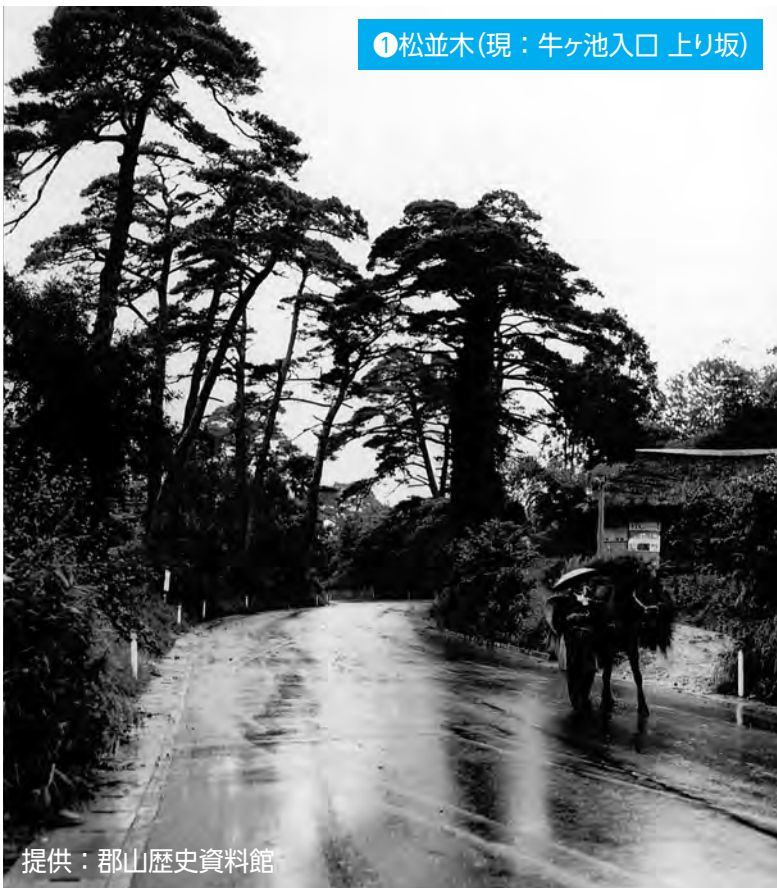
富久山町の街並みについて

ちょっとプレイク!

振り返ってみよう!

町の皆さんに聞いてみました!!

富久山町は、昭和初期までの主要道路は県道355号線・旧国道・奥州街道でした。その通りには馬を休める宿が多数あり、主要な産業は農業でした。富久山では行健小学校が最初の小学校ですが、もともとは1873年(明治6年)に久保田地区の阿弥陀寺に久保田小学校として創立されました。まだ富久山町ができていない時からの小学校なので貴重な存在であります。しかし、富久山町にもっと古いものが存在していたのです。皆さん宝沢沼はご存じでしょうか。実はこの沼1627年(江戸時代)に作られたものでも増加しております。



提供: 郡山歴史資料館



⑦行健小学校

八山田地区

南玉藻 渋谷 重二氏

昭和49年に、現在の場所でレストランを始めました。当時、店舗周辺には田園や松林が広がっており、高速道路やバイパスはまだ通っていませんでした。そのため、主要道路は国道4号線で、荷物を積んだトラックがよく行き来していたのを覚えています。のちに区画整理を行ったことをきっかけに、徐々に八山田地区が開発され町が大きく発展していったように思います。内環状線ができ、その後、お店や会社、医療機関等ができ、徐々に住宅も建ちはじめ八山田地区に人が集まり活気が出ていきました。私が覚えている当時の風景や街並みから考えてみると、八山田地区は「まち」として大きく発展し、人口も大きく増加して賑やかなまちになったと感じます。

昔と今では、旧国道(県道355号線)や三春街道(県道288号線)、内環状線などの道路工事をきっかけとして、まちの風景がだいぶ様変わりしてきました。公民館などの公共施設が整備・建設され、町を行き交う車も多くなり、それによる交流人口も多くなっていき、それによってまた街並みも大きく変化していきますね。車窓からも見やすい大型看板が増えたり、駐車場を完備した店舗が増えたり。人や車が行き交う道路がまちづくりに大きな影響を与えているんですね。それぞれの時代の流れを受け、開拓や発展を繰り返し、今の富久山町があるのだと感じます。ふるさとである富久山町が、これからはどのような発展を遂げていくのか、とても楽しみです。

FUKUYAMA TOWN

HPでも、富久山町の昔と今を写真で紹介しています。是非ご覧ください。

「ふるさと街並み写真館」

<http://seinen.fukuyama-s.or.jp/machinami/>



記事作成者: 浜尾 一昭
山川 大介
佐藤 考行



⑩北斗型枠製作所



⑧和風レストラン玉藻



②辰巳屋高橋商店(現:松並木入り口周辺)



提供: 郡山歴史資料館



④生活協同組合(現:郡山労働基準協会)



⑤富久屋魚店(現:ささうちクリニック隣)



⑥浜尾自動車(現:パチンコMAX)

昭和30年に、私の父がサラリーマンをやめ独立し、現在の場所ですぐに始めました。子供の頃、私が学校から帰るとすぐに父の仕事を手伝い、リヤカーを引いて薪を運んでいたことを思い出します。以前、私の父の道は舗装が

当時は道路に街路灯などもなく、住宅が数件あるのみでした。ですが、次第に八百屋、魚屋さん、風呂屋、精米所、酒屋など、いろんな業種の商店が出来てきました。三春街道には田園風景が広がっており、工場や事務所がぼつぼつとありましたが、徐々に周



福原地区 高橋富久次氏



久保田地区 遠藤 正夫氏

囲に住宅が建ち、にぎやかになっていったように記憶しています。昭和39年のオリンピックの際、聖火ランナーが商工会の前の道路を走った時は、住民の方々が大勢道路わきに出て姿を眺めていました。皆、拍手をして聖火ランナーを応援していた光景を覚えています。また、私が久保田で会社を設立したばかりの頃、電話回線工事の順番待ちでなかなか電話がつかなく、つながるまでの間近所の方に電話を貸してもらい営業していた事もありました。そういった、近所の方々の温かさに助けられたときもありがた